

平成30年10月9日から

津市久居アルスプラザ 指定管理者の募集開始



平成30年10月9日

津市久居アルスプラザの整備概要

建設予算 57億9,221万6千円
※継続費（平成29年度～平成31年度）

※社会資本整備総合交付金 5億4,346万3千円
※合併特例事業債 46億3,480万円
※一般財源 6億1,395万3千円



主な施設	用 途
ときの風ホール ※720席	実演芸術の公演等
アートスペース	演奏会、演劇、リハーサル等
ギャラリー	展示等
ミュージックルーム	楽器練習等
カルチャールーム	文化芸術活動等
ミーティングルーム	会議等

区 分	2018年度	2019年度	2020年度
本体工事		2月完成	6月供用開始
一部駐車場等整備工事		3月完成	
開設準備		5月完了	

津市久居アルスプラザにおける管理運営のあり方

- 劇場法を踏まえた文化芸術の拠点施設としての事業等の提供
- 地域文化芸術活動の発表の場の提供と支援
- 効果的、効率的な管理運営の推進

著名なアーティストなどによる質の高い実演芸術に触れる機会の提供

積極的な催しの誘致や市民ニーズに寄り添ったサービス提供による貸館事業の実施

適正な人員配置と効率的な業務の執行、長寿命化を目的とした施設の維持管理

民間事業者のノウハウを活用した管理運営を図るため、指定管理者制度の導入を(仮称)津市久居ホール管理運営計画に明記！

津市久居アルスプラザの設置及び管理に関する条例

津市久居アルスプラザの設置 及び管理に関する条例 (平成30年9月27日公布)

名称、位置、施設、**管理方法**、使用許可、利用料金など施設使用に係る基本事項を規定

(指定管理者による管理)

条例第5条 津市久居アルスプラザの管理は**指定管理者**に行わせるものとする。

(指定管理者の指定)

条例第9条 **市長**は指定管理者の候補者を選定し、**議会の議決**を経て指定管理者を指定しなければならないものとする。

【選定の基準】

- 住民の平等利用**を確保することができる者であるか
- 津市久居アルスプラザの**効用を最大限発揮**し、管理に係る**経費の縮減**を図ることができる者であるか
- 津市久居アルスプラザの管理を的確に遂行するに足りる**物的能力**及び**人的能力**を有している者であるか

指定管理者の募集 ①

管理運営の 基本理念

津市の文化芸術の拠点施設

質の高い鑑賞機会の提供

サービスが行き届いた貸館事業

地域の活動の支援

実演芸術の振興

独自性ある文化芸術の
創造と発信

学びと交流の促進

地域再生と活性化への
寄与

津市が求める
管理業務の水準等を
募集要項及び要求水
準書にて提示！

【募集要項】

●施設概要、応募資格、応募書類、選定方法等を提示

【要求水準書】

●津市が指定管理者に対し要求する業務の水準を示すもので、**民間事業者の創意工夫**を発揮させ、**サービスの向上**や**管理・運営経費の縮減**を実現させるものとして提示

指定管理者の募集 ②

応募資格

法人その他の団体など(個人での応募は不可)

指定期間

2019年4月1日～2025年3月31日(6年間)

2019年度	2020年度	2021年度～2024年度
準備業務	2020年6月(供用開始)～	

オープン1年2か月前に
指定管理者を決定し、
十分な準備期間を確保

募集要項

2018年10月9日から津市ホームページに公表

スケジュール

10月 9日～15日	説明会申込受付		
10月17日	説明会		
10月18日～11月14日	質問受付・回答	12月中下旬	第1次審査
11月15日～11月22日	参加表明受付	1月上中旬	第2次審査
11月15日～11月27日	申請書類受付		

選定

選定委員会を設置し審査 ⇒ 指定管理候補者の選定
※平成31年第1回市議会定例会に指定議案を提出予定

受付窓口・お問い合わせ先について



皆さまからのご応募を
お待ちしております！

受付窓口

津市スポーツ文化振興部 文化振興課 文化ホール施設担当

郵 送 先

〒514-8611 三重県津市西丸之内23-1
津市スポーツ文化振興部 文化振興課 文化ホール施設担当

電 話

059-229-3202

Eメール

229-3250@city.tsu.lg.jp

※受付窓口、電話のお問い合わせは、休日を除く午前9時から午後5時15分迄（開庁日）

特定空家等の改善数は県内最多！

～危険な空き家・迷惑な空き地の改善に取り組んでいます～



平成30年10月9日

空き家・空き地対策に係る取組

主な経過

平成26年11月…空き家等対策の推進に関する特別措置法が成立

平成27年 4月…空き家・空き地に関する相談窓口を一元化し、環境保全課及び各総合支所地域振興課で受付

平成28年 4月…津市空家等管理台帳システムを整備して、庁内で情報を共有

平成29年 3月…津市空家等対策計画を策定

周辺の空き家・空き地でお困りの方への取組（相談対応）

○平成28年4月18日の定例記者会見において、空き家・空き地に関する相談窓口の一元化の啓発を行うとともに、空き家・空き地でお困りの方に相談に来ていただくよう呼びかける

○平成28年6月1日号広報津においても相談窓口の一元化を啓発する特集記事を掲載

○平成28年8月18日の定例記者会見において、啓発後の空き家・空き地に係る相談件数の状況を公表

空き家・空き地の所有者等に向けた取組（発生抑制、適正管理、利活用、解体）

○空き家無料相談会を開催（平成29年9月、平成30年9月に実施）

○空き家・空き地の発生抑制、適正管理に向けた啓発を継続して実施

- ・広報津、津市ホームページ ・固定資産税納税通知書にチラシを同封して送付
- ・老人福祉施設や地域包括支援センターを通して高齢者に対してチラシを配布
- ・転出者向けの配布物を利用

○周辺から相談のあった適正に管理されていない空き家・空き地に対して、改善を求める

○空き家情報バンクの対象地域を美杉地域から市内全域に拡大（平成29年7月から）

○危険度の高い空き家に対して助言、指導等



空き家の対応の流れ

市民からの相談

所有者等調査

- ・土地、建物登記による調査
- ・固定資産税情報による調査
- ・地権者への聞き取り

敷地内の**ブロック塀**
等の危険性も確認

現地調査

- ・倒壊、部材の落下、飛散の危険性を確認
- ・周囲への影響を調査

所有者等へ 改善を求める

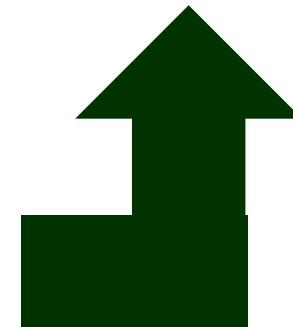
- ・電話連絡
- ・文書による通知
- ・直接所有者等を訪問

**繰り返し改善を
求める！**

現地の再確認を実施（特定空家等3ヶ月ごと、特定空家等以外6ヶ月ごと）

改善

未改善・改善不十分



特定空家等の対応

周囲への悪影響が大きい空き家

- 建物が傾き、敷地外へ倒壊してくる危険性が高い
- 屋根や外壁材が、道路へ落下するおそれがある
- 空き家の門、塀が、道路へ傾いている

認定

特定空家等

改善がすすまない場合、段階的に法に基づく措置を行う

空家法に基づく措置

助言
・
指導

勧告

土地の税額が
最大**6倍**に

命令

改善しない場合
行政代執行が
可能になる

行政代執行

所有者に代わって
市が改善を実施
(費用は所有者へ請求)

解体による改善事例(特定空家等)①

例① 勧告に伴い所有者が解体

鉄骨造2階建 店舗併用住宅 延べ面積 約210m²

登記に記載の所有者は既に亡くなり、複数名の相続人が県外
複数県に分散して居住

平成25年 9月18日～ 相談を受け対応を開始

(改善依頼を繰り返すが改善されず)

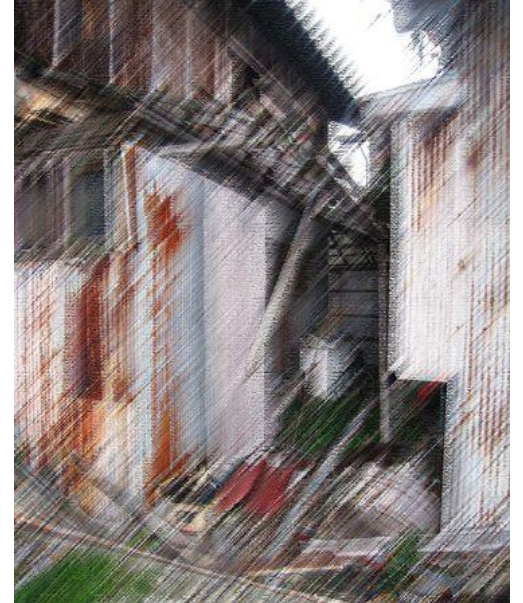
平成28年10月14日～ **特定空家等**に認定

平成29年 4月28日～ 指導

12月18日～ **勧告**

平成30年 8月17日 解体工事の届出
9月18日 解体を確認

翌年度以降の
土地の税額
がアップ!



※写真はイメージです

※ 解体に至った主な理由

土地の固定資産税等が大きく増加したことから、相続人
同士で話し合い、土地を売却する為に解体実施を決定

- ・改善がすすまないことから、段階的に法に基づく措置をおこなった
- ・勧告の段階で、ようやく解体に向けた相談があり、空き家ネットワークみえを紹介するなどの対応
- ・平成30年6月には市役所で、所有者同士の調整を含め、解体に関する具体的な話し合いを実施

解体による改善事例(特定空家等)②

例② 行政代執行の準備に入った段階で所有者が解体

木造 平屋建 住宅 延べ面積 約55m²

所有者は市外在住の高齢者

平成25年 9月17日～ 相談を受け対応を開始
(改善依頼を繰り返すが改善されず)

平成27年 9月 8日～ **特定空家等**に認定

平成28年 1月 5日～ 指導

平成29年 3月 8日～ **勧告**

平成30年 5月 8日 **命令**の事前通知

6月18日 解体工事着手

6月25日 解体を確認

翌年度以降の
土地の税額
がアップ!



※写真はイメージです

※ 解体に至った主な理由

命令の事前通知を行うとともに、行政代執行の実施を示唆したことから、所有者自らが解体を実施した

- ・解体までに自宅(市外)への訪問20回、市役所での話し合い9回を実施
- ・繰り返し粘り強く対応をするとともに、改善がすすまないことから、段階的に法に基づく措置をおこなった。

空き家の対応状況

平成30年9月末現在

法の完全施行以降
(平成27年5月26日～)
3年4ヶ月が経過

特定空家等の改善数は県内トップ！

特定空家等の認定件数
208 件

特定空家等以外
618 件

解体等
改善済

79件

うちブロック塀7件

法に基づく
「勧告」

1件

法に基づく
「指導」

25件

うち
ブロック塀
1件

改善に向け
対応中

103件

うち
ブロック塀
6件

解体、補修等
改善済

368件

うち
ブロック塀
3件

改善に向け
対応中

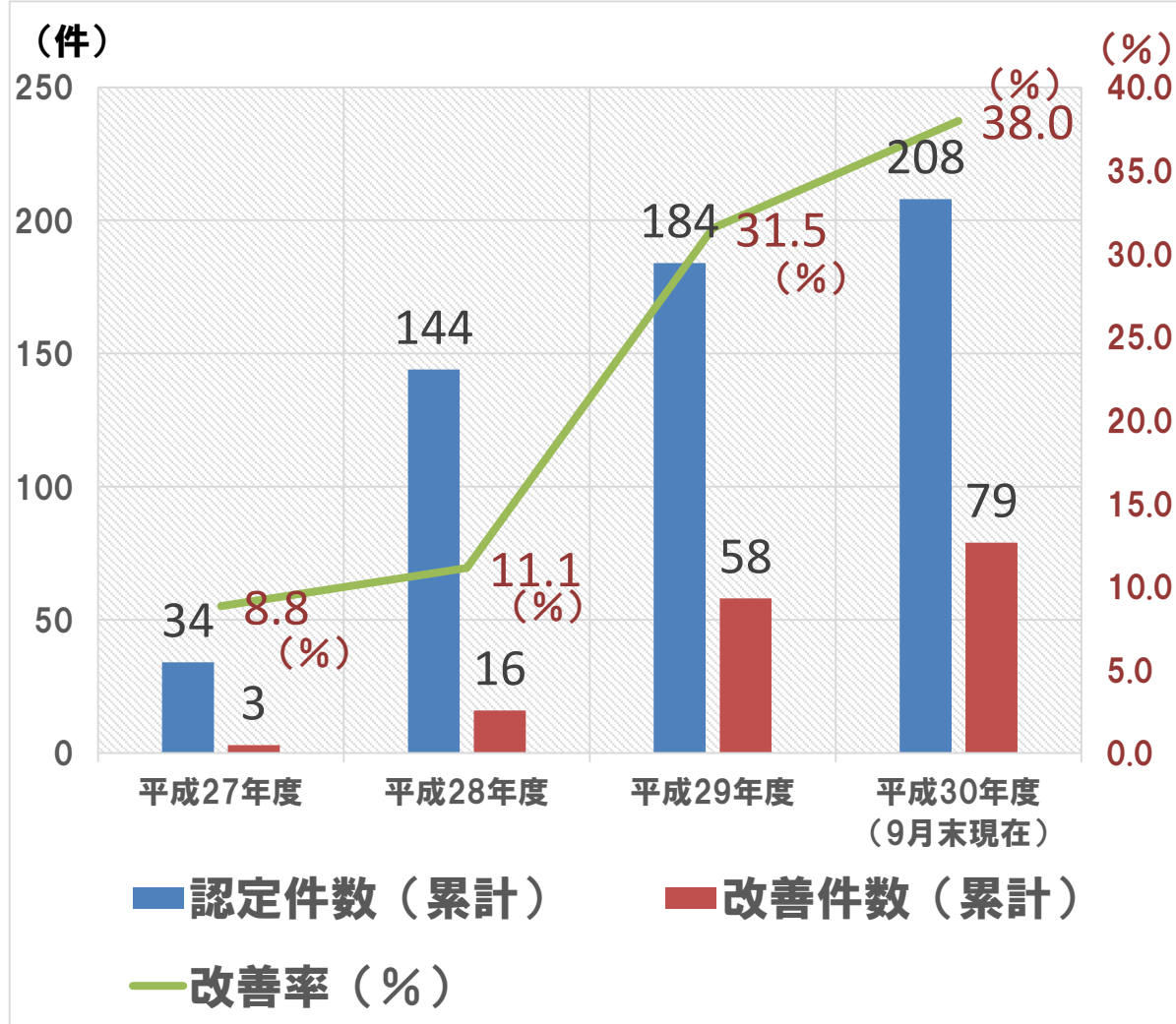
250件

うち
ブロック塀
15件

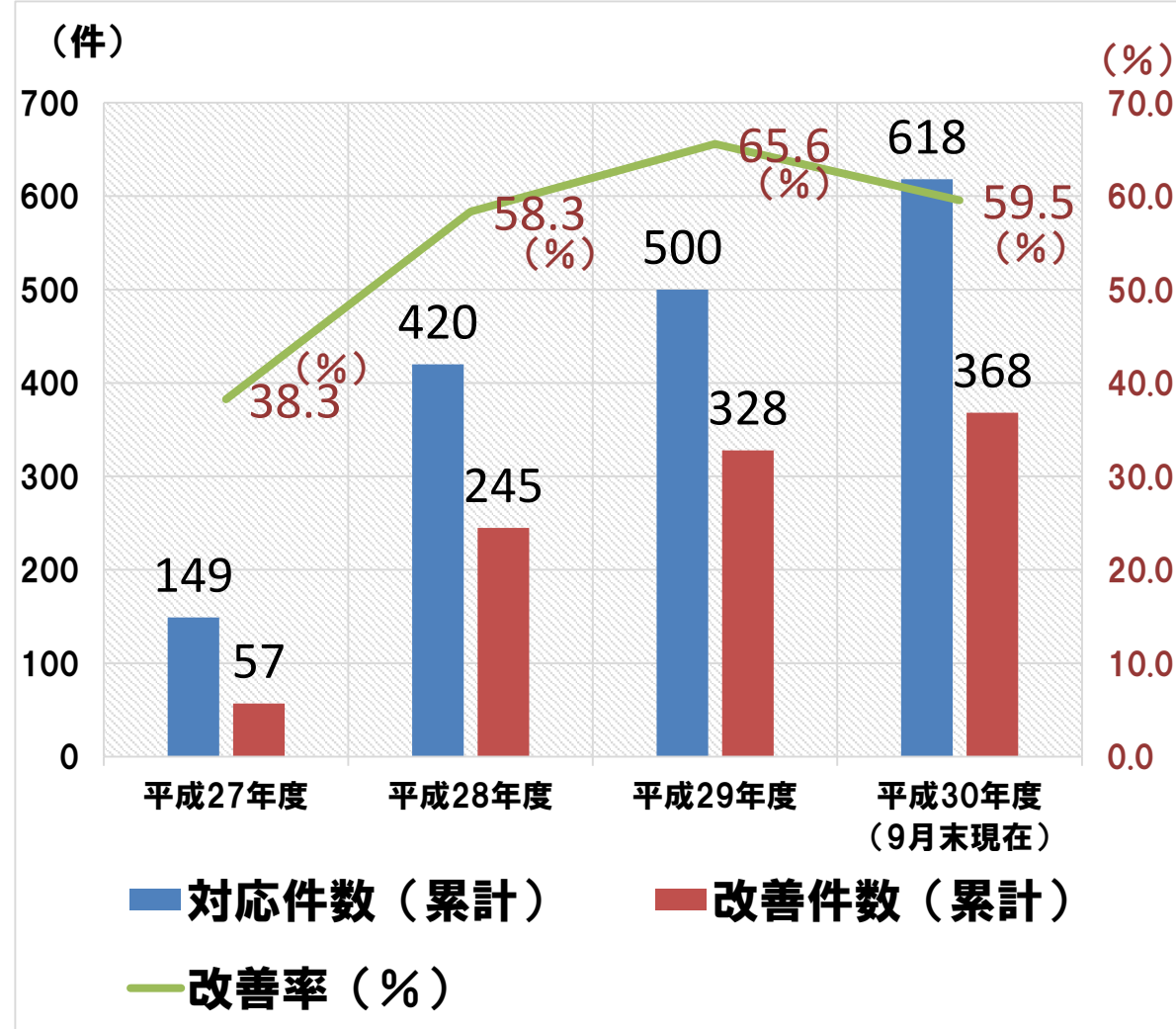
改善状況の推移

認定・対応件数及び改善件数と改善率の推移

特定空家等



特定空家等以外



空き地の対応の流れ

市民からの相談

所有者等調査

- ・土地、建物登記による調査
- ・地権者への聞き取り
- ・固定資産税情報による調査
(空き家の敷地内の雑草対応のみ利用)

現地調査

- ・雑草等の繁茂状況を確認
- ・周囲への影響を調査

所有者等へ 改善を求める

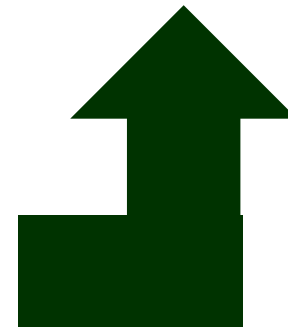
- ・電話連絡
- ・文書による通知
- ・直接所有者等を訪問

繰り返し改善を
求める！

概ね1か月を目途に現地を再確認

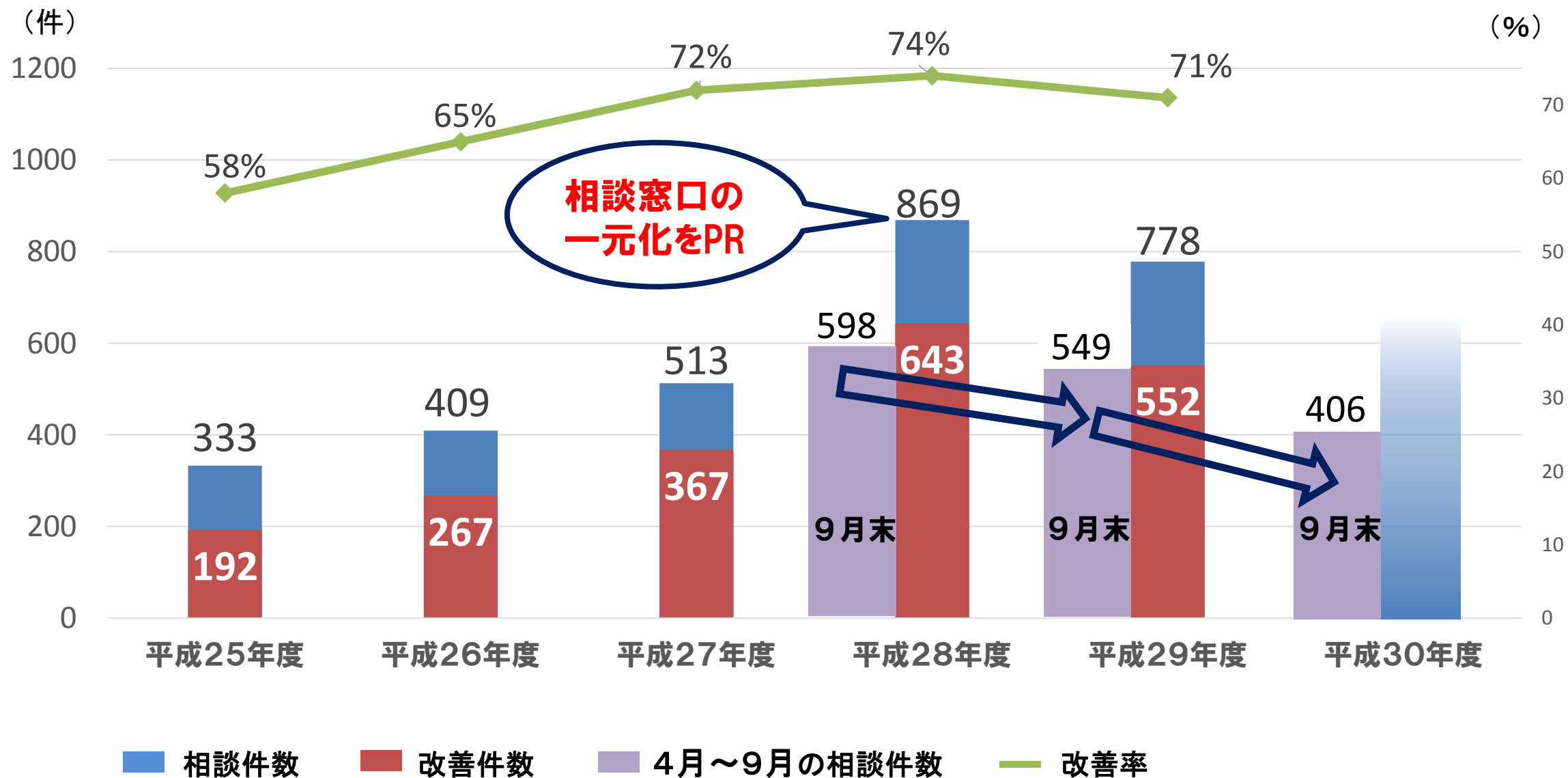
改善

改善されない



空き地の相談件数及び対応状況①

相談件数及び対応状況の推移



空き地の相談件数及び対応状況②

平成28年度	合計	うち初回案件	※うち再発案件
相談件数	869	640	229
うち改善 (改善率)	643 (74%)	480 (75%)	163 (71%)

平成29年度	合計	うち初回案件	※うち再発案件
相談件数	778	492	286
うち改善 (改善率)	552 (71%)	321 (65%)	231 (81%)

※再発案件：過去3年間に同一敷地内に同様の相談が一回以上寄せられた相談案件

平成28年度から平成29年度にかけて

★相談件数は、初回案件で減少し、合計でも減少	【初回案件】 H28:640件 → H29:492件 (▲148件、▲23.1%) 【合計】 H28:869件 → H29:778件 (▲ 91件、▲10.5%)
★改善率は、再発案件で上昇	【再発案件】 H28: 71% → H29: 81% (+10ポイント)

空き地の特性

草木は

- ・4月から10月にかけてよく成長する
- ・刈り取っても放置すればすぐに繁茂する

根気よく！
丁寧な対応で！
改善を目指します

相談・問い合わせ窓口



空き家・空き地で
お困りごとがあれば

ぜひご相談
ください！

壊れそうな空き家が
あって心配

近くの空き地が
雑草でいっぱい

通学路沿いの
空き家の塀が
倒れそう

ご相談・お問い合わせ先

津市環境部環境保全課

電話 059-229-3398

ファクス 059-229-3354

または各総合支所地域振興課へ



平成30年度 津市総合防災訓練



平成30年10月9日

平成30年度津市総合防災訓練日時・会場

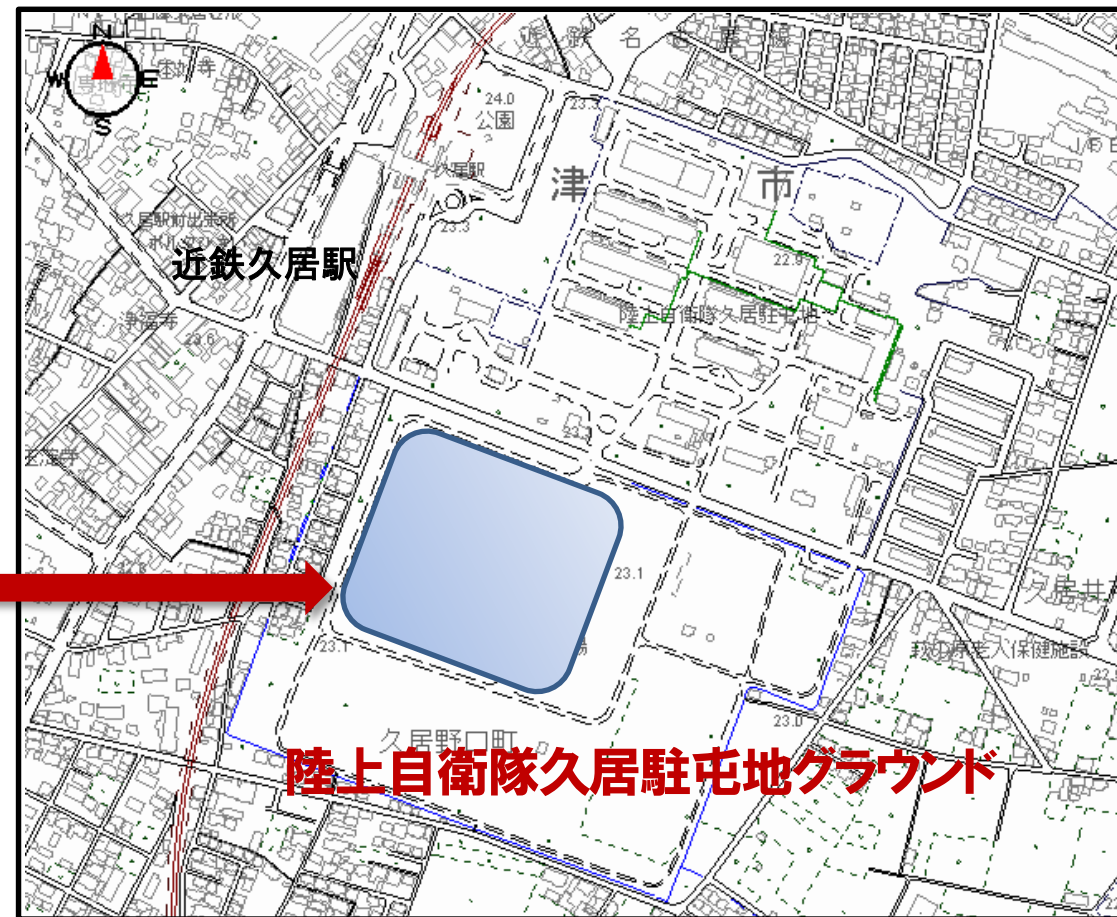
訓練日時

平成30年10月28日 日 9時～11時30分

- 雨天決行
- 警報発表時は中止

訓練会場

陸上自衛隊久居駐屯地
グラウンド ほか



訓練目的・テーマ

訓練目的

- ▶ 全国各地で発生している直下型地震や近い将来の発生が予想される南海トラフ地震等の巨大地震を想定し、行政と市民、防災関係機関が一体となって実践的な応急対策活動等の訓練を実施することにより、総合的な防災体制の確立及び防災意識の高揚を図ることを目的とする

訓練テーマ

- ▶ 巨大地震発生時における本市と防災関係機関等の連携の強化、防災技術の向上、防災知識の普及と防災意識の高揚

訓練実施方針

- ▶ 防災関係機関をはじめ、自主防災組織や民間企業、地域住民等が役割分担し、相互に連携しながら、実災害を想定した実践的な訓練の実施
- ▶ 地域の防災意識の高揚と災害時の行動、判断力等の災害対応力の向上

訓練想定・訓練特色

訓練想定

平成30年10月28日、午前8時、ぬのびきさんちとうえんだんそうたい布引山地東縁断層帯東部を震源とするマグニチュード7.6の巨大地震(震度6強)が発生し、建物の倒壊、火災の発生、道路・橋りょうの損壊、交通道路網の混乱、ライフラインの寸断など甚大な被害が生じ、多数の負傷者が発生した避難所等へ避難を開始している被災者もいる模様

また、市内一部のため池の堤体が破堤し、一部の地域で浸水が確認され、被害が拡大している

訓練の特色

特色①

防災関係機関等が連携する合同訓練

特色②

地域防災力の強化

特色③

三重DMAT訓練

特色① 防災関係機関等が連携する合同訓練

①各防災機関が連携する実践的な訓練

- ◆災害現場における現地調整所の設営をはじめ、自衛隊、警察、消防・消防団等の防災関係機関が相互に連携し、発災時における要救助者の救出救助を主とした実践的な合同訓練の実施



②医療関係機関と連携した訓練

- ◆消防をはじめとする防災関係機関が医療機関と連携し、災害現場から重傷者をドクターヘリにより後方支援病院へ搬送する訓練の実施
- ◆医師会と関係機関が連携しながら、三重中央医療センター前を想定した医療救護所の設置運営訓練の実施

特色① 防災関係機関等が連携する合同訓練

③災害協定締結団体と連携した訓練

- ◆災害協定に基づき、関係団体と連携し、ドローン等を活用した情報収集・伝達訓練や緊急車両の通行の妨げとなる障害物の撤去(道路啓開)を行う訓練の実施



④災害対策本部・現地対策本部設置運営訓練

- ◆被害が局地的に重大であることを想定し、現地対策本部を設置し、災害対策本部と連携しながら現地において災害対応にあたる訓練の実施
- ◆災害対策本部設置運営訓練においては、現実に近い想定のもと、ブラインド方式を多く取り入れ、実践的な訓練の実施



特色②

地域防災力の強化

将来の防災リーダーの育成

津市立久居東中学校生徒約150名が自主参加
未来の防災を担う生徒たちが各種災害に対応する
訓練の実施



自治会・自主防災会の災害対応力の底上げ

災害時の「**共助**」による**迅速な災害対応**が図れるよう避難所等で使用する防災資機材の取扱いやため池等の浸水に備える土嚢構築訓練等の実施



地域住民の防災意識の高揚

久居地域の自治会、自主防災会、消防団など地域住民が協働で各種訓練を実施することにより、**地域の防災意識の高揚と一体感の醸成**を図る



特色③ 三重DMAT訓練

※実施主体は三重県

DMATとは

DMATとは、大地震等の災害時に被災地に迅速に駆けつけ、救急治療を行うための**専門的な訓練を受けた医療チーム**のこと

被災地域での緊急治療や病院支援を行いつつ、被災地域で発生した多くの傷病者を被災地域外に搬送できれば、**死亡や後遺症の減少**が期待できる



DMAT訓練の目的

- ◆災害対応にかかる関係団体と顔の見える関係の構築
- ◆災害態様(局所災害、大規模災害)に応じたDMATの役割の確認と周知
- ◆災害発生時の連絡体制の確認
- ◆災害拠点病院からの患者搬送方法の確認



特色③ 三重DMAT訓練

DMAT訓練の内容

災害拠点病院からの患者搬送訓練

【想定】

大規模な災害が発生し、災害拠点病院である三重中央医療センターに多数の傷病者が押し寄せ、自衛隊駐屯地を臨時ヘリポートとして活用して県内外の病院へ患者転院搬送を行う必要がある

【内容】

- ◆患者安定化を図り、広域搬送する患者の選定
- ◆当該患者を津市消防本部の救急車等で駐屯地ヘリポート(グラウンド)へ搬送
- ◆自衛隊ヘリ等で患者を被災地外へ搬送
- ◆関係団体及び地域住民(ボランティア団体等)との連携



特色③ 三重DMAT訓練

DMAT訓練イメージ図



訓練内容

市・各防災関係機関

- 津市災害対策本部設置運営訓練
- 現地調整所・現地対策本部設営訓練
- 倒壊家屋救出訓練
- 救出救助訓練
- 現場医療救護所訓練
- 後方支援病院搬送訓練
- 情報収集訓練
- 三重DMAT訓練

久居東中学校生徒・地域住民等

- 救出救助訓練
- 初期消火訓練
- 負傷者搬送訓練
- 土嚢構築訓練
- 防災資機材取扱訓練
- 各種体験訓練 など

その他関係機関

- 災害ボランティアセンター開設訓練
- 情報収集・伝達訓練
- 障害物除去訓練
- 防災物品等の啓発 など

体験・啓発コーナー

- 消火器体験
- AED取扱い体験
- 煙体験
- 地震体験
- 住宅耐震促進啓発 など



平成30年度津市総合防災訓練参加機関

参加予定機関・人数

51機関 **約1,100人**

(内訳) 国・県関係 13機関 医療関係 9機関
市関係 4機関 民間企業 6機関
その他機関 19機関
※うち災害応援協定締結団体 25機関

平成29年度の参加機関・人数

51機関 約1,100人

平成28年度の参加機関・人数

110機関 約5,550人

※H28年度は三重県との合同訓練
※各地域での津波避難訓練参加者を含む



平成30年度津市総合防災訓練参加機関一覧

津市立久居東中学校、津市自主防災協議会、久居地域自治会、津市婦人防火推進委員会、津市ボランティア協議会、津市身障者福祉連合会、津市社会福祉協議会、三重さきもり倶楽部中勢支部、みえ防災コーディネーター津ブロック、津地区医師会、久居一志地区医師会、津歯科医師会、津薬剤師会、三重県看護協会、三重大学附属病院、三重中央医療センター、日本赤十字社三重県支部、三重県獣医師会津支部、津地方気象台、陸上自衛隊第33普通科連隊、航空自衛隊笠取山分屯基地、航空自衛隊白山分屯基地、第四管区海上保安本部、三重県警察本部、津南警察署、三重県防災航空隊、三重県健康福祉部(DMAT部隊含む)、三重県津保健所、三重県津地域防災総合事務所、三重県企業庁中勢水道事務所、みえ防災・減災センター、西日本電信電話三重支店、NTTドコモ東海支社三重支店、中部電力(株)電力ネットワークカンパニー三重支社津営業所、東邦ガス防災センター、コメリ災害対策センター、イオンリテール東海カンパニー、災害ボランティアアマチュア無線津、三重県ドローン協会、災害対策建設協会JAPAN47、津造園建設業組合、三重県レッカー事業協同組合、赤帽三重県軽自動車運送協同組合、日本非常食推進機構、三重県行政書士会、三重県公共嘱託登記土地家屋調査士協会、三重県建築士会津支部、三和工務店、津市消防本部、津市消防団、津市各部局 【敬称略、順不同】

来場者50万人達成！

サオリーナ オープン1年の軌跡



Disney characters and artwork
©Disney, Disney/Pixar characters ©Disney/Pixar

平成30年10月9日

オープニングイヤー

平成29年10月1日～平成30年9月30日



サオリーナと三重武道館における
オープンから1年間の総来場者数

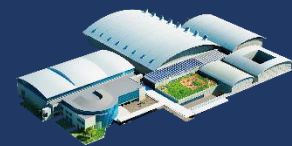
517, 481人!

オープニングイベント 来場者数	大会利用者数	個人利用者数	合 計
7, 684人	242, 258人	267, 539人	517, 481人

指定管理者来場者想定数

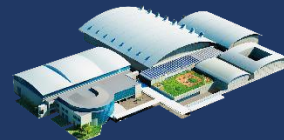
352, 800人





大会来場者数 & 個人利用者数

大会等規模		大会数	来場者数	利用施設		延人数
観戦型 スポーツイベント		5大会	32, 233人	トレーニングルーム		78, 734人
				屋内プール		82, 698人
				フリーウエイトルーム		15, 440人
競技大会	全国規模	8大会	133, 243人	フィットネススタジオ		23, 230人
	ブロック規模	21大会	12, 020人	柔剣道場		14, 590人
	県規模	73大会	30, 620人	弓道場		7, 139人
	市規模	91大会	15, 964人	メインアリーナ		5, 425人
コンベンション・ 興行イベント等		6大会	18, 178人	サブアリーナ		14, 680人
				一般 開放	卓球	6, 983人
					バドミントン	5, 528人
					バレーボール	1, 400人
				諸室使用(会議など)		3, 686人
				施設見学者		8, 006人
合 計		204大会	242, 258人	合計		267, 539人

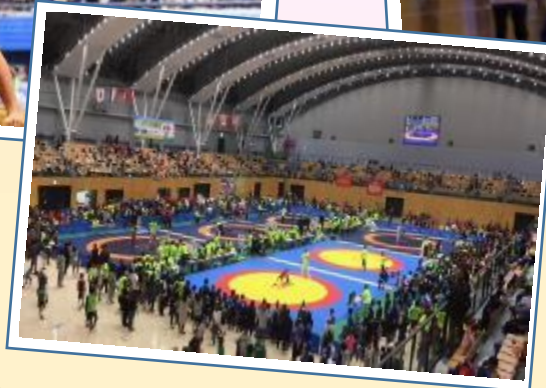
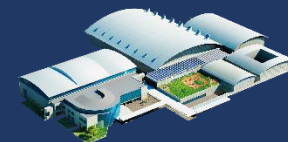


主な全国規模の大会等開催実績

日 程	開 催 大 会 名	来場者数
2017年10月18日	2017年秋巡業 大相撲津場所	5,500人
2017年10月25日	Bリーグ名古屋ダイヤモンドドルフィンズ vs 富山グラウシーズ	1,611人
2017年11月3日～4日	吉田沙保里杯津市少年少女レスリング選手権大会	2,600人
2017年12月3日	サオリーナ杯ドッジボール選手権2017	800人
2018年1月27日	第42回日本ハンドボールリーグ(JHL)	1,600人
2018年2月17日～18日	プレミアリーグ女子(Vリーグ) ファイナル6	5,000人
2018年3月25日	第27回全国小学生春のドッジボール大会	3,550人
2018年4月1日～2日	2018年度ジュニアクイーンズカップ・レスリング選手権大会	4,000人
2018年7月13日～16日	第37回全日本クラブ卓球選手権大会	8,050人
2018年7月27日～8月12日	2018年度全国高等学校総合体育大会 バレーボール女子、ハンドボール、柔道(サオリーナ)	114,653人
2018年9月7日～9日	ディズニー・オン・アイス 津公演	18,142人

オープニングイヤー年表

平成29年10月～12月



＼1カ月で 40,699人 来場！／

10月

- ▶ 10月1日 オープニングイベント
- ▶ 10月18日 大相撲津場所
- ▶ 10月25日 Bリーグ

11月

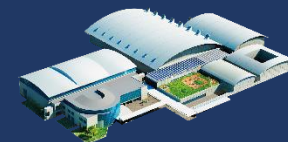
- ▶ 11月3～4日
吉田沙保里杯津市少年少女
レスリング選手権大会

12月

- ▶ 12月3日 サオリーナ杯
ドッジボール選手権2017

オープニングイヤー年表

平成30年1月～3月



＼3カ月で 100,000人 突破！／

1月

- ▶ 1月8日 御来館者
10万人達成イベント
- ▶ 1月27日 第42回日本
ハンドボールリーグ

2月

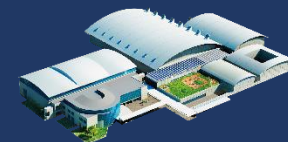
- ▶ 2月17日～18日
プレミアリーグ女子(Vリーグ)
ファイナル6

3月

- ▶ 3月25日
第27回全国小学生
春のドッジボール大会

オープニングイヤー年表

平成30年4月～7月



▶ 7月13～16日
第37回全日本
クラブ卓球選手権大会

＼H29年度で 188,189人 来場！／

4月

5月

6月

7月

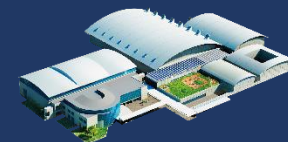
▶ 4月1～2日
ジュニアクイーンズカップ
レスリング選手権大会

▶ 5月25～27日
平成30年度三重県高等学校
総合体育大会

▶ 6月30日～7月1日
関西医科歯科学生ハンドボール
春季リーグ

オープニングイヤー年表

平成30年8月～9月



バレーボール女子



ハンドボール



柔道



Disney characters and artwork
©Disney, Disney/Pixar characters ©Disney/Pixar

9月16日 オープン**351**日で
500,000人 来場！

8月

9月

▶ 7月27日～8月12日

平成30年度全国高等学校総合体育大会(インターハイ)

ハンドボール、バレーボール女子、柔道 114,653人 来場！

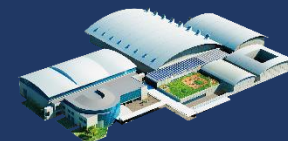
▶ 9月7～9日

ディズニー・オン・アイス

18,142人 来場！

これからのサオリーナ

平成30年10月1日～



吉田沙保里杯 津市少年少女 レスリング選手権大会

平成30年
11月3日(土)～4日(日)



Vリーグ

平成30年
11月24日(土)～25日(日)



津シティマラソン

平成31年2月10日(日)



全国各地や 海外招待チームも来場

平成30年度は4カ国
800名の選手が出場予定！

24日(土)、25日(日)

V1 トヨタ車体, デンソー, KUROBE
V3 ヴィアティン三重, ヴォレアス北海道
近畿クラブスフィーダ, 奈良ドリーマーズ
兵庫デルフィーノ,
東京トヨペットグリーンスパークル

Vリーグが
サオリーナに再来！

サオリーナを発着点とした
賑やかな街中の走りを楽しむ
マラソンに生まれ変わる

平成30年11月1日(木)
申込開始！